

## 海外植林ボランティアを開催

11月7日から11日にかけて、マレーシア・ボルネオ島で、ぐんま労福協と連携した海外植林ボランティアが実施され、全体で17名が参加しました。

植樹地は、一見すると森やジャングルと思える場所ですが、高度成長に伴い海外からの木材の輸入により伐採され、成長の速い外来樹が植えられたことにより、本来の熱帯林とは全然違う森となってしまうています。



急斜面での作業の様子

私たちは、森を元の姿に戻すため、フタバガキ科の苗木を植樹し、時間をかけて苗木を守り育てる活動を行っています。

急斜面での植林作業では泥だらけになりながらも、大変貴重な経験をすることができました。

今回、植樹した苗木が成長して大木となる頃には、本来の熱帯林の姿を取り戻していることと思います。

また、現地との交流として孤児院へ訪問し、構成組織組合員の皆さんから寄せられた、文房具や遊具をプレゼントし、大変喜ばれました。



## 小川県議が質問に立つ 子宮頸がんワクチンの副反応問題などを指摘



議会で質問に立つ  
小川県議

9月議会の後半期議会で、小川県議がリベラル群馬を代表し、質問に立ちました。

12月4日の一般質問で、小川県議（前橋市区・連合群馬議員懇会員）は、高崎競馬場跡地に建設を予定しているコンベンション施設の建設、子宮頸がんワクチンの副反応問題への対応など、県の取り組みについて質問を行いました。

コンベンション施設は、建設・運営コストが県民への負担になる。また、ワクチンの健康被害へのフォローや今後の接種のあり方について意見提起しました。

## 県内企業への就職促進をはかる

12月9日、連合群馬会議室で労使合同研究委員会を開催し、経営者協会、連合群馬（櫻井副会長、雇用労働委員など）から15名が出席し、労使で県内の労働環境を向上させるための提言について議論しました。

「若年者の県内就職促進と就職後の定着率向上」をテーマにした、労使合同提言内容（素案）について、労使それぞれの立場から意見交換を踏まえ、県内の企業をより多くの学生に知ってもらうための取り組みなど行政への提言につなげます。



働く立場から発言する川村委員

## 金色有功賞を受賞

11月21日、アニバーサリーコートラシーネにおいて授賞式が行われ、日本赤十字社群馬県支部の金色有功賞を連合群馬が受賞しました。



これは昨年の連合群馬ふれあいフェスティバルの中で、各地協が自主的に募っていただいたカンパ金（601,013円）を寄付したことが評価され、受賞したものです。

ご協力いただきました皆さまに感謝いたします。

## 【イベントのお知らせ】

### ■パワハラセミナー

日 時：3月8日（土）10：00～  
場 所：群馬県社会福祉総合センター（新前橋）  
内 容：講演（講師21世紀職業財団「吉田 仁志 氏」）

### ■3.8国際女性デー

日 時：3月8日（土）13：00～  
場 所：群馬県社会福祉総合センター（新前橋）  
内 容：基調講演およびパネルディスカッション

### ■中小春闘開始集会

日 時：3月20日（木）18：30～  
場 所：前橋「中央イベント広場」  
内 容：集会およびアピールウォーク  
※詳細はホームページをご覧ください。

### ■フェイスブック

連合群馬ではfacebookを通じた情報提供をはじめました。連合群馬HPのバナーもしくは下記アドレスにアクセスしチェックしてください。

<https://www.facebook.com/gunma.jtuc.rengo>

【お詫びと訂正】224号の地協役員紹介で氏名に誤りがありました。正しくは渋川地協副議長 佐藤隆之さんでした。訂正してお詫びいたします。